

静岡技管理監督者研修会報告

生涯広報部 川原教次

1月17日（日）9時より平成21年度管理監督者研修会がアクティシティ浜松研修交流センターにて開催されました。

アボットの吉田輝倫さん、オーソの清 康一さんを講師に迎えて「マネジメント能力の向上を目指す」をテーマに講演とワークショップが行われました。

最初に吉田輝倫さんによる「役立つプレゼンテーション」と題した講演から始まりました。緊張をほぐすために隣同士でペアになり、背中を伸ばしたり体側を伸ばす等の軽い準備体操などを行い雰囲気が和やかになり吉田さんの話に引き込まれていきました。

良いプレゼンテーションの方法や発表時の態度や姿勢の在り方についてワークショップを交え、1時間の予定があつという間に過ぎてしまいました。アイコンタクト（5秒間以上相手を見つめる）、180度技法（万遍なく聴衆を見る）、正対背面話法（聴衆を見ながらスクリーンの内容を話す）等プレゼンテーションに慣れない人でもうまく活用すれば素晴らしいプレゼンテーションが行えると思われました。

次に清 康一さんによる「検査室マネージャーに求められる人材育成」と題して、午前中は人材育成マネジメント体系、検査室に求められる能力要件、トレーニング・コーチング方法についての講演が行われました。午後からは講演にそってワークショップを行い、人材育成には個人の状況に応じて対応し、伝える言動（コーチング）や気づかせる言動（フィードバック）を用いて能力や意欲を引き出すことが必要であると知らされました。

非常に有意義な研修会でしたので、これからも多数の方に参加していただける研修会を企画したいと思います。

